

ザン丸プロジェクトの 目標と活動（アウトプット）

今回のプロジェクトは大きくわけて4つの活動（アウトプット）を計画しています。プロジェクト目標を達成するために実施する活動になります。今月はアウトプット2に関してお話しします。

目標：

ザンビアの農家さんが丸森の農業生産技術を習得し、みんなで協力しながら需要に沿った農産物の生産や販売、情報共有したりすることで、地域づくりと生活収入の向上を目指す。



4
の
サ
ー
ビ
ス
能
力
の
改
善
普
及
員
の
農
業
普
及

3
営
農
活
動
の
記
録

2
農
産
物
生
産
の
技
術
の
習
得
(
栽
培
・
加
工
・
保
存
)

1
農
家
が
市
場
ニ
ー
ズ
の
把
握
を
で
き
る
よ
う
に
な
っ
て
い
る
。

4つのアウトプット（活動）

ザンビア丸森プロジェクトは国連が定めた「持続可能な開発目標（SDGs）」の17の目標の中で、1,2,11に該当します

SDGsって何？
国連サイトで
チェック→



前回プロジェクトの記録はこちら
ザンビア農村部を現地レポート！
<http://zam-maru.jugem.jp/>

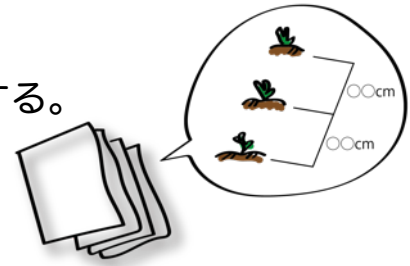
ザンビア丸森 軌跡

検索



2. 農産物生産の技術（栽培・加工・保存）の習得

- ・マニュアルを作る。
- ・村で講習会を行い、丸森の農業技術を伝える。
- ・農家さんが講習会で学んだ技術を実践できるようにする。
- ・実践したことを農家さん同士で共有する。



期待すること：

我々が作ったマニュアルを参考にして、農家さんが実際に野菜栽培、加工、保存に挑戦します。そこで得た失敗や成功の経験を農家さん同士で共有し、意見交換することにより、さらなる地域づくりが生まれます。また、翌年への技術向上を目指します。

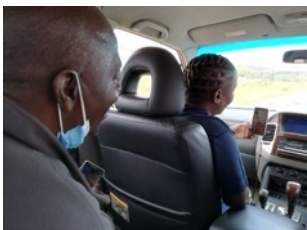
ザンビア短期派遣レポート① 4/3～5/9



▲種子は密閉缶にはいつているものもある。



▲村の訪問。
8村で約370世帯が参加。



▲日本と繋がりました。

市場の様子▶



▲夜な夜な種子を小分けしました。
約25種類、約700袋。



ザンビアって
ここ！
地図見れます

